

令和7年3月21日

文化審議会の答申（登録有形文化財（建造物）の登録）

文化審議会（会長 しまたに ひろゆき 島谷 弘幸）は、令和7年3月21日（金）に開催された同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、新たに135件の建造物を登録するよう文部科学大臣に答申しました。

この結果、官報告示を経て、登録有形文化財（建造物）は14,567件となる予定です。

1. 今回答申された登録有形文化財（建造物）の概要

	新規登録	累計
登録件数	135	14,567
関係都道府県数	30	47
関係市町村(区)数	50	1,032

○時代別 (件)

	江戸以前	明治	大正	昭和			計
				前期 (S元～ S20)	中期 (S21～ S40)	後期 (S41～ S64)	
新規登録	37	31	16	30	17	4	135
累計	2,619	4,554	2,939	3,711	668	76	14,567

○種別 (件)

	産業			交通	官公庁舎	学校	生活関連	文化福祉	住宅	宗教	治山治水	他	計
	1次	2次	3次										
新規	0	9	15	1	1	1	1	7	58	42	0	0	135
累計	136	1,503	1,792	528	254	458	337	515	6,543	2,184	225	92	14,567

(件)

	建築物	土木構造物	その他の工作物	計
新規登録	103	0	32	135
累計	11,598	678	2,291	14,567

今回の答申における主なもの

① ^{おおたかまさと}大高正人による拡張可能な大規模美術館

014 千葉県立美術館展示棟 千葉県千葉市 昭和49年／平成24年改修

千葉港の臨港公園に位置する美術館。段差のない展示室群をグリッド状に配して拡張可能とし、傾斜屋根と外壁の^{せつきしつ}炆器質タイル仕上で一体にまとめる。中央の展示室は吹抜とし傾斜屋根を軽快にみせる。大高正人による美術館の秀作。



② ^{たんげけんぞう}丹下健三の独創性を発揮した教会建築

018 東京カテドラル聖マリア大聖堂

東京都文京区 昭和39年／平成19年改修

目白台に位置するカトリック教会の大聖堂。8枚のHPシェルを立てかけた独創的な外観で、内部は大理石の床と膨らみあるコンクリート打放の壁で構成し、天頂部から柔らかな光が注ぐ。建築家丹下健三の代表作の一つ。



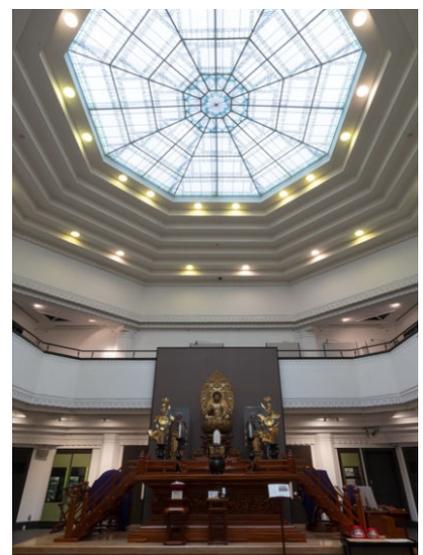
撮影：株式会社エスエス東京

③ ステンドグラスの大天井が印象的な図書館

020 駒澤大学旧図書館（^{こうざうかん}禅文化歴史博物館・耕雲館）

東京都世田谷区 昭和3年／平成13年改修

駒沢オリンピック公園の北側に広がる大学構内に建つ旧図書館。設計は^{すがわらえいぞう}菅原榮蔵。八角形ドームのステンドグラス天井など、フランクロイド・ライト風の幾何学意匠を用い、外観を含め自在なデザインが異彩を放つ。



提供：駒澤大学

④ 大規模で壮麗な現役の水力発電施設

051 ^{みなかた}南向発電所本館 長野県中川村 昭和4年

天竜川上流域に位置する水力発電施設。大規模な鉄筋コンクリート造の建屋で、半円アーチ形の長大な縦長窓など壮麗で、細部まで丁寧なつくり。天竜川水系の最初期水力発電施設で地域のランドマークとして親しまれている。



⑤ レリーフ作品で外壁を飾った独創的な美術館

076 京都府立堂本印象美術館本館 ^{どうもといんしやう}京都府京都市 昭和41年／同40年代改修・同45年増築

^{きぬがさやま}衣笠山東麓に位置し、日本画家堂本印象の作品を収蔵展示する美術館。モダンな白色の外壁を印象のデザインによるレリーフで飾った独特な外観で、スロープで巡る展示室など内外ともに印象の趣向を強く反映した美術館。



⑥ 近代技術と伝統的意匠の融合を試みた経蔵

096 ^{こんごうぶじ}金剛峯寺六角経蔵 和歌山県高野町 昭和7年

金剛峯寺^{だんじやうがらん}壇上加藍の金堂南西に位置する経蔵。鉄筋コンクリート造で、二重の六角円堂とした珍しい形式。初層の手摺を押して縁を回転させる。一階の校倉風壁体や軒廻りを木造とし、近代技術と伝統的意匠を実現した経蔵。



⑦ 旧警察署庁舎を移築転用した事務所建築

113 イシネ事務機社屋（旧尾道警察署庁舎） 広島県尾道市

明治40年／昭和30年移築、同53年改修

かつて、市街地中央部に位置した、尾道警察署庁舎を移築し、事務所として転用した建物。木造2階建て寄棟造り棧瓦葺きで外壁に縦長の上げ下げ窓を配す。洋風の外観が警察署庁舎の面影を留め、地域の歴史を伝える貴重な遺構。



⑧ 昭和初期の熱気を伝える小劇場

115 貞光劇場 徳島県つるぎ町 昭和7年／昭和中期改修

旧貞光町の中心部に位置するかつての芝居小屋。切妻造り妻入りで、外壁を下見板張りとした洋風の外観で、正面に大きなアーチを開けて入口とする。内部には廻り舞台や二階桟敷など残し、往事の熱気を伝える小劇場。



⑨ 坪井善勝が手がけた絶景に映える展望所

126 弓張岳展望所 長崎県佐世保市 昭和40年／平成22年改修

西海国立公園指定十周年を記念し、佐世保湾を望む丘に築いた展望所。海側に開けた反り屋根を前方二点と後方一点で支える鉄筋コンクリートHPシェル構造。自然景観にシャープな造形が際立つ坪井善勝の小品。



<担当> 文化庁文化財第二課 電話：075-451-4111（代表）
課長 田中 禎彦
課長補佐 上田 和輝
登録部門 清永 洋平、市橋 弥生、高山 珠由（内線 9755）
審議会係 今村 結記、梶村 伊織（内線 9756）

	名称	所在地	建設年代	特徴等	種別	種別	基準
1	JR田沢湖線小岩井駅本屋	岩手県滝沢市	T10/S後期・R5改修	特徴等 小岩井農場の南方に位置し、農場の玄関口となった駅舎。官鉄(かんてつ)の標準設計平面とほぼ一致する小規模な駅舎で、橋場軽便線(はしげいべんせん)開業当時の賑わいを今に伝える。現在は市が所有し、交流施設としても活用。	建築物	交通	1
2	日本聖公会土浦聖バルナバ教会礼拝堂	茨城県土浦市	S5/H13改修	土浦城跡の西に位置する教会の礼拝堂。鉄筋コンクリート造の壁式(かべしき)構造で、四角平面に八角屋根を載せた鐘楼を外観のアクセントとする礼拝堂。	建築物	宗教	1
3	江原本家上毛倉庫一号棟	群馬県前橋市	S24/H2改修	JR前橋駅の北口正面に位置する営業倉庫群。一号棟、二号棟瓦棟、三号棟瓦棟、七号棟が位置する。敷地南東に建つ一号棟は鉄筋コンクリート造でモルタル塗の土蔵風外観が歴史的な景観をつくる。二号棟瓦棟は敷地東辺に西面して建つ、かつて藪や生米を保管した営業倉庫。明治期の前橋の繁栄を示す貴重な煉瓦造倉庫。三号棟瓦棟は敷地北側に南面して建ち、外壁にアーチ窓を並べた長大な外観。敷地内最古の貴重な煉瓦造倉庫。七号棟は敷地中央に建つ米穀類用の営業倉庫。鉄筋コンクリート造で内部は一室の土間とし、上部に木造のキングポスト・トラスを現す、敷地内最大規模の倉庫。	建築物	産業3次	1
4	江原本家上毛倉庫二号棟瓦棟		M29/S22頃・H2・H21改修		建築物	産業3次	2
5	江原本家上毛倉庫三号棟瓦棟		M29/S22頃・H元・同30改修		建築物	産業3次	2
6	江原本家上毛倉庫七号棟		S25/H元改修		建築物	産業3次	1
7	旧相川家(あいかわけ)住宅旧店舗	群馬県伊勢崎市	E後期/S中期改修	西町の通り西側に位置する旧金物商の屋敷。現在は重文埴輪を所蔵する相川考古館として公開活用。旧店舗は土蔵造二階建てで建ちの低い外観が敷地北東の歴史的な景観を形成する。店舗の西に接続する主屋は入母屋造りの式台と内玄関を構え、床構えの造作など、丁寧な書院座敷。主屋北面西端に接続する旧金物蔵の土蔵は、各階一室の板敷で小屋は登梁を水平の繫梁(つなぎばり)で繋ぐ。長大な外観で敷地北方の景観を特徴つける。稲荷社は敷地北西隅に東面して建つ屋敷神。土蔵造で重厚な外観とした珍しい小社。敷地東面を画す表門は薬医門(やくいもん)で大棟は七宝繫の透積とする。南に続く板扉は重厚な表門とともに屋敷構えをつくる。敷地南の小路に面し、西側を画す裏門は腕木門で、両開の板扉は縦板を目標に張る。東西に延びる板扉とともに小路側の屋敷構えを整える。	建築物	住宅	1
8	旧相川家住宅主屋		天保8(1837)/S33頃、H12改修		建築物	住宅	1
9	旧相川家住宅土蔵		天保15(1844)		建築物	住宅	1
10	旧相川家住宅稲荷社		M15		建築物	住宅	1
11	旧相川家住宅表門及び扉		M33		その他工 作物	住宅	1
12	旧相川家住宅裏門及び扉		S前期		その他工 作物	住宅	1
13	旧山崎家住宅(油長)内蔵	埼玉県越谷市	E後期/H27移築	越ヶ谷宿中心部に移築したかつての肥料商の家財蔵。内部は各階一室で、小屋は東立ちの和小屋とする。窓に掛子塗(かけごぬり)扉を付し小規模ながら重厚な土蔵。現在は市の地域交流拠点として活用。	建築物	住宅	2
14	千葉県立美術館展示棟	千葉県千葉市	S49/H24改修	千葉港中央地区に位置する美術館。設計は大高建築設計事務所。傾斜屋根と外壁珪質(せっきしつ)タイルを用いて、外観にまとまりをみせる。大高正人による初期の美術館の秀作。	建築物	文化福祉	2
15	新潮社本館	東京都新宿区	S32/S41増築、H4改修	神楽坂に近い高台に建つ出版社の本社ビルと倉庫。本館は軸葉タイル貼の格調高い外観と、古今東西の人類の文字を刻む壁面レリーフなど社員が関わりデザインした内部造作が特徴。本館と並列して建つ倉庫は五万冊分の収容スペースを有する新刊物流掘り点。階数が異なる本館と高さ、外観を揃え、深い庇を連続し長大な沿道景観をつくる。	建築物	産業3次	2
16	新潮社倉庫		S34/S41増築		建築物	産業3次	2
17	池田家住宅主屋	東京都文京区	T4頃/T10・S10増築	目白通り北側の住宅地に位置する元鉄道監蔡官の住宅主屋。座敷は床間に天袋・地袋を備え、床柱に鉄刀木(たがやさん)を用いるなど材料吟味し、上質な近代和風の住宅。	建築物	住宅	2
18	東京カテドラル聖マリア大聖堂		S39/H19年改修	目白台に位置する教会の大聖堂と鐘塔。大聖堂は8枚のHPジュエルを立てかけた外観とし、各壁の境界となるガラス面が天頂部の十字架状トップライトへ繋がる。丹下健三の代表作の一つ。鐘塔は平面は変形の菱形で立面は上部を減減させた鋭い形状。大聖堂脇に並び建ち、丹下の独創性が発揮された鐘楼。	建築物	宗教	2
19	東京カテドラル鐘塔		S39		建築物	宗教	2
20	駒澤大学旧図書館(禅文化歴史博物館・耕雲館)	東京都世田谷区	S3/H13改修	駒沢大学内に建つ旧図書館。設計は菅原榮蔵(すかはらえいぞう)。ステンドグラスなどの幾何学的意匠はライト風で、スクラッチタイル貼の屏風状に広がる外観など自在なデザインが異彩を放つ。	建築物	文化福祉	2
21	旧松野家住宅主屋	神奈川県横浜市	S5/S47増築	堀割川の西に位置する地主の本宅。主屋は正面東寄りに入母屋造の玄関を付し。内部は南西に床構えを備え、床框に紫檀(したん)など吟味し良材を用いた近代和風住宅。引込み路に南面して開く表門は腕木門で両脇に延びる扉は棧瓦葺きで、表門と揃えて二段に腕木を重ね、敷地南面の歴史的な景観を整える。	建築物	住宅	2
22	旧松野家住宅表門及び扉		S7頃		その他工 作物	住宅	1
23	幸保家(こうぼけ)住宅店舗兼主屋	神奈川県須賀市	T14/R6改修	浦賀湾東側の街路に西面して建つ、元米穀商の店舗兼主屋。二階建て寄棟造りで正面に下屋を付す。窓に手摺を付し港町の風情を伝える貴重な町家。米蔵は切妻造り棧瓦葺きで鉢巻を含め、外壁全面に長尺の房州石を積上げた木骨石造建築。店舗兼主屋と一連で、浦賀の往時の景観を今に伝える。現在は活用を検討中。	建築物	産業3次	1
24	幸保家住宅石蔵		T4		建築物	産業3次	1
25	旧山川家住宅主屋	神奈川県二宮町	S18/S45頃・H10頃改修	二宮駅から海岸に通じる緩やかな坂道に東面する日本画家山川秀峰(やまかわしゅうほう)の住宅。画室は和小屋を現し、一部丸竹詰張りの天井を張るなど民家風の趣味を取入れた貴重な吉田五十八(よしだいつそや)作品。	建築物	住宅	2
26	榎並家(えなみけ)住宅主屋	新潟県新潟市	E後期/T後期、S前期改修	新潟市南郊の集落に位置する農家の主屋。寄棟造り茅葺きで、内部二畳のオチャノマを中心に上手にザシキとカミザシキ、下手にダイコロを配する。当地の伝統的平面を良く示す近世民家。小屋は前面に吹放ちの土間を設け、当初部は東から布団室、書庫、炭小屋に区画する。旧家の生活様態を伝える付属屋。	建築物	住宅	1
27	榎並家住宅小室		E末期/S前期改修、同30代増築		建築物	住宅	1
28	笹口家住宅主屋		S10	北国街道沿いに位置する酒造業の屋敷。主屋は内部は上質な座敷を連ね、アールデコ調の洋間も備える。街道に面した大型で良質な近代和風住宅。主屋北隣の事務所棟は通り沿いに大きな切妻と半切妻の妻面を見せて下屋を付す。酒造場の雄大な表構えをつくる。煙突は六角形平面の躯体をイギリス積とし、上部の径を減減させる。酒造場の特徴をよく示し、地域のランドマークとなる煙突。	建築物	住宅	1
29	笹祝酒造事務所棟		M34頃/M後期・T8増築		建築物	産業2次	1
30	笹祝酒造煉瓦煙突		M後期		その他工 作物	産業2次	1

	名称	所在地	建設年代	特徴等	種別	種別	基準
31	常敬寺(じょうきょうじ)本堂	新潟県上越市	享保16(1731)／S63改修	旧高田城下の裏寺町通りに建つ浄土真宗寺院。本堂は典型的な真宗本堂平面で内外陣境に法輪の金箔欄間彫刻を飾る。江戸中期の真宗本堂の好例。本堂の南東に位置する鐘楼。建ちが高く、中備は西面のみに墓股を飾る。簡素ながらも境内の歴史的な景観を整える鐘楼。裏寺町通りに東面する山門は薬医門で組物を用いず質実なつくり。地域が赤門と呼び親しまつ山門。	建築物	宗教	2
32	常敬寺鐘楼		寛政4(1792)／S60頃改修		その他工 作物	宗教	1
33	常敬寺山門		E後期／S30代改修		その他工 作物	宗教	1
34	吉村家住宅主屋	富山県富山市	M前期／T3頃移築、S44・同57改修	神通川西岸の集落に位置する農家の主屋。ヒロマヤやチャノマ上部を吹抜とし豪壮な梁組をみせる。通りに面したアズマダチの意匠が地域の景観をつくる。	建築物	住宅	1
35	若鶴(わかづる)酒造大正蔵	富山県砺波市	T9／S34増築・H7・同24改修	JR城端(じょうはな)線油田(あぶらでん)駅西側にある醸造施設。大正蔵は長大な南北棟の東西に下屋を付し、全体に棧瓦葺き屋根を意匠降ろす大規模な土蔵。現在は研修・展示施設として活用。昭和蔵松庫(しよわぐらまっこ)は鉄筋コンクリート造で柱形(はしら)がた)を外に現す。戦後の清酒需要の増大に対応した近代的な現役の醸造施設。三郎丸蒸留所は棟中央に越屋根を設け、各階連続窓とし、内部はキングポスト・トラスを現す。工場建築を転用し、戦後に開業した北陸最古のウイスキー蒸留施設。現在は一部を見学施設として活用。	建築物	産業2次	1
36	若鶴酒造昭和蔵松庫		S34		建築物	産業2次	1
37	三郎丸蒸留所		S前期／S29頃移築、H29改修		建築物	産業2次	1
38	マタイチ醤油醸造場店舗兼主屋	福井県越前市	S11	北陸道に東面する醤油醸造業の店舗兼主屋。外壁はモルタル塗仕上で軒を塗込め蛇腹を付す。土間内に井戸などを残し、醸造業の様相を伝える町家。	建築物	産業2次	1
39	酒井家住宅主屋	福井県坂井市	M後期／T12移築	九頭竜川右岸に位置する建設業を創業した実業家の屋敷。敷地中央の主屋周囲に洋館、新座敷、家財蔵、北土蔵、西土蔵を配し、敷地周囲を正門および西塀、南門及び南塀、通門門及び西塀、南門及び西塀造り玄関を付し、二階座敷は格天井を腰折状に張るなど特徴的。大規模で上質な近代和風住宅。洋館は鉄筋コンクリート造2階建てで軒中央に唐破風形(からはな)がた)ペディメントを立上げ家紋を付すなど凝った意匠の洋館。新座敷は賓客用の離れ座敷。座敷は床、琵琶床(びわどこ)、棚、付書院を備え、天井は折上小組格天井(おひあげこごみこうじょう)とし端正で華やかかつくり。家財蔵は戸口や窓に鉄扉を吊り、廠重な構えとする。北土蔵はかつて家財などを収納した土蔵。家財蔵と並び建ち、敷地北西の屋敷構えをつくる。西土蔵は米や農具などの収納蔵。西妻に家紋を掲げ、家敷南西角の景観をつくる。正門とおよび西塀は薬医門と両脇に続く板塀。正門は妻飾り・欄間・冠木上などに精緻な彫刻を飾る。欄間を唐草の透し彫りとした西塀と一体となつて、華やかで風格ある屋敷構えをつくる。南門および南塀は敷地南側に開く腕木門と西へ続く板塀。南門は門口にはケヤキの一枚板を両側に吊り、南塀は西土蔵に連なり、敷地南辺の歴史的な景観をつくる。通門門および南西塀は鉄筋コンクリート造で、通門門は門柱上部をアーチ形の鉄棒で繋ぎ門口に鉄扉を開く。南西に続く塀はモルタル吹付け仕上とし、通門門と一体で通りに歴史的な景観をつくる。	建築物	住宅	2
40	酒井家住宅洋館		S5頃		建築物	住宅	2
41	酒井家住宅新座敷		S26頃		建築物	住宅	2
42	酒井家住宅家財蔵		S5頃		建築物	住宅	1
43	酒井家住宅北土蔵		S5頃／R5改修		建築物	住宅	1
44	酒井家住宅西土蔵		S5頃		建築物	住宅	1
45	酒井家住宅正門及び西塀		S5頃		その他工 作物	住宅	1
46	酒井家住宅南門及び南塀		S5頃		その他工 作物	住宅	1
47	酒井家住宅通門門及び南西塀		S26頃		その他工 作物	住宅	1
48	光林寺(こうりんじ)本堂	長野県長野市	寛政12(1800)／S63改修	川中島を見下ろす高台にある浄土宗寺院の本堂。内外ともに多様な彫刻で装飾し、向拝の鳳凰彫刻や内部虹梁上の笄形付き大瓶東は特に大振りて目を惹く本堂。	建築物	宗教	2
49	善敬寺(ぜんきょうじ)本堂		元文元(1736)／M37・S57改修	北国街道沿いに位置する浄土真宗寺院の本堂。内外陣廻りに円柱を多用し外陣正側面に広縁と落縁を付す。外陣中央間の鏡天井に描く龍が目を惹く規模雄大な本堂。	建築物	宗教	2
50	東福寺檀信徒(だんしんと)会館(旧滝沢家住宅主屋)	長野県上田市	E後期／安政3(1856)頃改修	北国街道沿いの集落に位置し、かつて番種業を営んだ農家の主屋。土間上に部屋を設けて蚕室とするなど、当地域の養蚕の発展を伝える民家。現在は近隣の東福寺が譲り受け、檀信徒会館として活用。	建築物	住宅	1
51	南向(みなみかた)発電所本館	長野県中川村	S4	天竜川水系に築いた初期の水力発電施設。鉄筋コンクリート造で正面側は半円アーチ形の長大な縦長窓が囲む一室の大空間。洗練された姿の施設で地域のランドマーク。	建築物	生活関連	2
52	米山家住宅主屋		E末期／S30代・R5改修	天竜川上流域の集落に立地する農家の主屋。切妻造妻入棧瓦葺で内部東半分は広い土間、西半分は二列六室を配す。当地域特有の本棟造の好例。現在は宿泊施設として活用。	建築物	住宅	1
53	旧額繻家(こうけつ)住宅(古民家あいせき)店舗兼主屋	岐阜県関市	M中期／S16・R3改修	本町通りに南面して建つ旧酒店の屋敷。店舗兼主屋は二階建て切妻造り平入りで東半の屋根を落棟とする。二階正面側を続き間座敷とし軸部など漆塗で仕上げる。近代の本町の繁栄を伝える町家。渡廊下で繋がる茶室は平屋建てで西が四畳席の茶室、東が四畳半大の客間。造作など丁寧なつくり。井戸は花崗岩切石4枚を精緻に組合わせ、深さは七メートルとする。茶室専用として使ったと伝え、中庭の景観をつくる。現在は関市が所有し、地域拠点として活用。	建築物	産業3次	1
54	旧額繻家住宅(古民家あいせき)茶室		S2／R3改修		建築物	産業3次	2
55	旧額繻家住宅(古民家あいせき)井戸		M中期		その他工 作物	産業3次	1
56	昇平楼(しょうへいろう)客殿	岐阜県本巣市	S27頃	旧名鉄揖斐線政田駅前位置する川魚料理店の座敷棟。座敷一〇畳の西面に床・棚を備え、次の間六畳の北面にも床・棚を持つ。全体に造作の木太い書院座敷。	建築物	産業3次	2
57	小梳(おぐし)神社本殿	静岡県静岡市	S38	市街地中心部に位置する神社。本殿は建ちの高い鉄筋コンクリート造の間柱。頭貫に大仏様風の特異な木鼻を付す。軒廻りや妻部分を含めコンクリートにより丁寧に造形された社殿。拝殿及び幣殿は本殿前面に建つ鉄筋コンクリート造の社殿。全体エ字形平面で屋根を重ね抑揚感ある外観を呈す。戦後間もない耐火構造の社殿。	建築物	宗教	1
58	小梳神社拝殿及び幣殿		S26		建築物	宗教	1
59	浮月楼明輝館(ふげつろうめいきかん)	静岡県静岡市	S25／H24・同26改修	市中心部の料亭建築。一階東半分は中庭周囲に控の間付の座敷を三室並べ、西半分は大床付の大広間で二階も同様。昭和戦後間もなく再建された上質な和風建築。	建築物	産業3次	2

	名称	所在地	建設年代	特徴等	種別	種別	基準
60	普門寺本堂	愛知県豊橋市	元禄6(1693)／S31・H11改修	船形山南東斜面に位置する真宗寺院。境内西側に本堂が位置し、北に大師堂、弁天堂(旧龍神宮)、境内中央に十王堂、鐘楼門、境内入口に仁王門が位置する。本堂は寄棟造り銅板葺きの五間堂。外陣は桁行3間の虹梁形頭貫(こうりょうがたかしらぬき)を架け、海老虹梁で側柱と繋ぐ架構などに地域的特色を示す。大師堂は宝形造り銅板葺きの三間堂で正面に一間向拝を付し、三方に縁を廻らす。軒出が大きく軽快な姿の仏堂。弁天堂(旧龍神宮)は覆屋内に建つ小社。向拝は虹梁形頭貫を龍2頭の尾を絡めて火灯形とするなど、独創的な意匠で装飾豊富な社殿。十王堂は、片入母屋造り妻入りで、妻飾は虹梁大瓶束とする。簡素ながら参道に妻飾をみせ境内景観をつくる仏堂。鐘楼門は一間一戸の楼門。上層内部は一室の板敷で、竿縁天井を張り、中央に鐘を吊る。軒出が大きく雄大な姿の鐘楼門で境内の主要な構えをつくる。仁王門は寄棟造り銅板葺きの八脚門で、両脇間の後方に金剛柵と横連子を付し、仁王像一対を安置する。彫刻など細部意匠も端正で上質な八脚門。	建築物	宗教	2
61	普門寺大師堂		嘉永7(1854)／H2改修		建築物	宗教	2
62	普門寺弁天堂(旧龍神宮)		正徳4(1714)／安宝暦5(1755)・安政3(1856)移築、H11改修		建築物	宗教	2
63	普門寺十王堂		嘉永5(1852)／S63頃・H3改修		建築物	宗教	1
64	普門寺鐘楼門		宝永4(1707)／S28・H11改修		建築物	宗教	2
65	普門寺仁王門		E中期／H8改修		建築物	宗教	2
66	創垂館(そうすいかん)	愛知県小牧市	M21／S24移築、R4改修	史跡小牧山中腹にある尾張徳川家の旧迎賓施設。寄棟造り浅瓦葺きの東西棟で南面西寄りに式台玄関を付す。広い式台など格式を備え、良材を用いた上質な座敷棟。現在は小牧市が公開活用。	建築物	文化福祉	2
67	神楽酒造(かぐらしゅぞう)酒蔵兼釜場	三重県四日市市	安政5(1858)／T後期増築、H19改修	市街地西部に位置する酒造業の酒蔵。酒蔵兼釜場は、2階建て切妻造りの東西棟で、南面西寄りに釜場を突出し、煉瓦造煙突を取らむ。地域の酒造業の歴史を伝える貴重な土蔵。敷地西側に位置する西土蔵は、二階建切妻造り東西棟の長大な土蔵を南北に並び、内部は一体として利用し、棟境上部に軒樋を現す。2棟を連結させた特徴的な外観の大規模な土蔵。	建築物	産業2次	1
68	神楽酒造西酒蔵		M中期／H19改修		建築物	産業2次	1
69	大村神社本殿	三重県伊賀市	M23	天正15年(1587)建立の重文大村神社宝殿(ぼうでん)の東脇に北面して建つ本殿。入母屋造り妻入りの檜皮葺きで正面に向拝を付し、入母屋造りの屋根が宝殿と呼応する社殿。	建築物	宗教	1
70	坂田家住宅主屋	滋賀県大津市	天保9(1838)／S40・H28改修	北国街道沿いに位置する旧地主の主屋。通りに東面して建ち、一階は出格子構え、二階は出格子窓と虫籠窓(むしこまど)を開け、街道沿いの歴史的景観をつくる町家。	建築物	住宅	1
71	赤田家(あかだけ)住宅主屋	滋賀県長浜市	M43	琵琶湖北東の農村集落に位置する旧家の屋敷。敷地北西に主屋を配し、周囲に離れ座敷、土蔵、物置、主屋正面に正門を配する。主屋はつし二階建て片入母屋造りで、南西隅を座敷とし軸部など漆塗とする。果指定名勝の庭への眺望が優れた上質な民家。離れ座敷は南西に三量の書斎を配し、西面に円窓を開ける。皮付カマツの床柱やクログキの框など材料を吟味した上質な座敷。土蔵は家財蔵で、内部は各階板敷とし、小屋に曲がり材の梁を用いる。屋敷北西の景観をつくる。主屋の南西に位置する物置は平屋建て切妻造りの東西棟。正門と並び屋敷の表構えをつくる。正門は南面して建つ薬医門。切妻造り茅葺きで両脇に浅瓦葺の袖扉を付し、東に潜戸を設ける。茅葺き屋根が地域の歴史的な景観をつくる。	建築物	住宅	2
72	赤田家住宅離れ座敷		T5		建築物	住宅	2
73	赤田家住宅土蔵		T6		建築物	住宅	1
74	赤田家住宅物置		S42頃		建築物	住宅	1
75	赤田家住宅正門		E後期		その他工 作物	住宅	1
76	京都府立堂本印象美術館本館	京都府京都市	S41／S40代改修・同45増築	衣笠山東麓に位置し、日本画家堂本印象の作品を収蔵展示する美術館。本館はモダンな白色の外壁をレリーフで華やかに飾る。内外ともに印象の趣向を強く反映した美術館。山のアトリエは最高裁大法廷の壁画製作作用の作業場。ガラス窓と欄間を開け、多くの自然光を内部に取入れる大作制作用のアトリエ。	建築物	文化福祉	2
77	京都府立堂本印象美術館山のアトリエ		S25頃／S39移築、H3改修		建築物	文化福祉	2
78	興正寺御影堂(ごえいどう)		M44	堀川七条の北西に位置する浄土真宗興正寺派の本山寺院。境内中央に御影堂が東面して建ち、北に阿弥陀堂を配し、両堂を高廊下が繋ぐ。境内北東に経蔵、南東に鐘楼、御影堂の北東に手水屋形を配す。境内東面に阿弥陀堂門と三門を開き、北側築地塀と南側築地塀が南北に延びる。御影堂は入母屋造り本瓦葺きで正面に3間の向拝を付す。明治35年大火後に復興した大規模な仏堂。阿弥陀堂は二重、入母屋造り本瓦葺きで正面に3間の向拝を付す。全体に禅宗様を基調とし、御影堂とともに両堂形式で復興した仏堂。高廊下は床には長尺の板を張り天井は輪垂木の化粧軒裏天井、細部意匠も優れた廊下で本山寺院の格式を示す。高欄付き基壇上に建つ経蔵は正面に軒唐破風を飾り、唐破風造向拝を付す。楼造り風の独特な意匠を持つ経蔵。鐘楼は入母屋造り本瓦葺きで腰組を廻らし、袴腰を付す。明治大火を免れた境内最古の貴重な鐘楼。手水屋形は入母屋造り本瓦葺きの東西棟で内部は石敷床の中央に手水鉢を配し、上部は格天井を張る。小規模ながら良質なつくり。三門は三間三戸の楼門。一階中央間の両脇羽目板を精緻な牡丹唐草彫刻で埋尽くし、本山寺院の正面を飾る軒反り雄大な三門。阿弥陀堂門は四脚門で両脇に袖扉を付す。本柱上部の正面側に施した龍など要所を精巧な彫刻で豊富に飾り、本山寺院の風格ある表構えをつくる。東面北側築地塀は阿弥陀堂門の両脇に延びる本瓦葺の塀。外側は漆喰塗仕上とし、定規筋五本を付す。阿弥陀堂門に連なり、堀川通沿いに重厚な境内景観をつくる。東面南側築地塀は三門の南袖塀から矩折れして南へ延びる本瓦葺の塀。堀川通沿いに風格ある寺院の表構えをつくる。	建築物	宗教	2
79	興正寺阿弥陀堂(あみだどう)		T4		建築物	宗教	2
80	興正寺高廊下(たかろうか)		T7		建築物	宗教	2
81	興正寺経蔵		嘉永元(1848)		建築物	宗教	2
82	興正寺鐘楼		安永3(1774)		建築物	宗教	2
83	興正寺手水屋形(ちようずやかた)		T前期		建築物	宗教	2
84	興正寺三門		T4頃		その他工 作物	宗教	1
85	興正寺阿弥陀堂門		E末期		建築物	宗教	2
86	興正寺東面北側築地塀		E末期		その他工 作物	宗教	1
87	興正寺東面南側築地塀		T前期		その他工 作物	宗教	1
88	旧福知山信用金庫本店	京都府福知山市	S3／H26改修	福知山城跡北西の市街地の角地に建つ旧銀行の店舗。左右対称の簡明な立面構成で出入口の庇や半円形窓台をアクセントとする。近代の福知山の繁栄を伝える銀行建築。現在は菓子販売店舗として活用。	建築物	産業3次	1

	名称	所在地	建設年代	特徴等	種別	種別	基準
89	旧子安家(こやすけ)住宅主屋	京都府亀岡市	E末期/H24改修	本町通りに南面して建つ、旧日用品販売業の主屋。正面一階は出格子構え、二階は虫籠窓を開け、庇を付す。建ちが低く古式で歴史的な景観を形成する町家。現在は亀岡市観光協会の飲食施設として活用。	建築物	住宅	1
90	光聖寺山門	大阪府大阪市	文政8(1825)/S58移築、R6改修	生玉寺町に位置する浄土宗寺院の山門。谷町筋に東面して建つ、一間一戸の薬医門で両脇に細扉を延ばす。男梁、肘木、変形などに精緻な彫刻を付し裝飾華やかな山門。	その他工作物	宗教	2
91	中條家住宅主屋		M中期/S前期改修	日吉神社の西方に位置する農家の主屋。敷地北寄りに南面して建つ、二階建て入母屋造りで、正面には土間の大戸や格子窓など古風な外観を残し、農村集落の歴史を伝える。現在活用を検討中。	建築物	住宅	1
92	日本基督教団南大阪教会塔(とう)		S3/S56改修	阿倍野に位置する教会の塔。設計は村野藤吾。円と十字を組み合わせさせた帯状透彫を付し、頂部に十字架を立てる。村野の処女作の一部で、鉄筋コンクリート造形への志向を示す。	建築物	宗教	2
93	旧田中家住宅別邸主屋	兵庫県姫路市	S8/S後期改修	姫路城西方の龍野に位置し、金物や煙草の製造販売を営んだ商家の大塀(だいはい)造りの別邸。主屋は通りより控えて建つ二階建て入母屋造りで、床柱にスギの磨き丸太を用いるなど上質。通りに東面する門は軒先銅板葺きの棧瓦葺き庇を付し、扉は格狭間に竹の組子を用いる疑った意匠で、通りの景観をつくる。	建築物	住宅	1
94	旧田中家住宅別邸門及び扉		S8		その他工作物	住宅	1
95	旧岩本家住宅茶室(大手前大学茶室竹立庵(ちくりゅうあん))	兵庫県西宮市	S前期/H4移築	大手前大学のキャンパス内に位置する旧実業家の茶室。切妻造り棧瓦葺きの北・南棟で、内部北半に半床庵(はんしょうあん)の写しと伝わる茶室を配す。キャンパス前身の邸宅の歴史を留める上質な茶室。	建築物	住宅	2
96	金剛峯寺六角経蔵		S7	金剛峯寺壇上伽藍の金堂の南西に位置する経蔵、南東に位置する鐘楼、壇上伽藍に至る蛇腹路(じやばらみち)に面して建つ浄水所からなる。六角経蔵は、鉄筋コンクリート造の二重、六角円堂、躯体の表層に木造で伝統的意匠を実現した経蔵。鐘楼は鉄筋コンクリート造で、細部は金堂などに通じる復古調の意匠とする。軒出が深く堂々たる姿の鐘楼。浄水所は鉄筋コンクリート造で、四方を吹放つ。内外は全て白色塗装とし、簡明ながら大規模で存在感を示す手水舎。	建築物	宗教	2
97	金剛峯寺鐘楼		S33		その他工作物	宗教	2
98	金剛峯寺浄水所		S33		その他工作物	宗教	2
99	旧万忠金物店(まんちゅうかなものてん)店舗	和歌山県湯浅町	T3頃/S前期・R6改修	湯浅町の中心部に位置する旧金物店の店舗。熊野街道に東面して建つ木造3階建てで正面は各階境に出桁庇を付す。湯浅初の木造3階建てと伝える貴重な町家。	建築物	産業3次	1
100	興国寺法堂(はつとう)	和歌山県由良町	寛政9(1797)	由良町の山間に位置する臨済宗寺院。境内中心部に南面して建つ法堂の北に坐禅堂、開山堂を中軸線上に並べ、法堂の東に方丈、参道入口に大門を建てる。法堂は、二重、入母屋造り本瓦葺きの五間堂で正面に軒唐破風を飾る。内部四半敷きの土間上部には広大な鏡天井を張り、龍を描く。大規模で雄大な禅宗仏殿。坐禅堂は前堂に後堂が接続し、全体丁字形の平面。伽藍軸線上に建ち、寺院景観の中核を担う。高台に位置する開山堂は宝形造り本瓦葺きの三間堂。仏壇下方に開祖法燈国師(はまどうこくし)の墓である宝篋印塔を安置。小規模ながらも総ヒノキ造の上質な仏堂。方丈は寄棟造り本瓦葺きの南北棟で、西面南寄りに向唐破風造りの玄関を突出する。側通りには1間毎に柱を立てるなど古式を残す大規模な方丈。大門は切妻造り本瓦葺きの四脚門。頭貫木鼻は牡丹の籠彫りとするなど華やか。建ちが高い総ケヤキ造の門で古刹の風格を示す。	建築物	宗教	2
101	興国寺坐禅堂		E後期/E末期増築、S59改修		建築物	宗教	1
102	興国寺開山堂		文政6(1823)頃		建築物	宗教	2
103	興国寺方丈		元禄11(1698)/天保9(1838)増築		建築物	宗教	2
104	興国寺大門		S13/H9移築		その他工作物	宗教	2
105	後藤家住宅離れ(長楽軒)	鳥取県米子市	M40頃/S44移築	重文後藤家住宅の隣地に位置する離れ座敷。茶室松風庵は上部に枝を付したナンテンを床柱に用いるなど凝ったつくり。随所に良材を用いた上質な離れ。	建築物	住宅	2
106	瀬崎家住宅主屋	岡山県倉敷市	M中期/S前期・同55・R3改修	小田川の右岸に位置する、廻船業や製糸業で栄えた商家の屋敷。敷地中央に南面して建つ主屋の南に茶室の松籬亭、西に如是庵、東に北蔵と南蔵を建て、敷地南面東寄りに表門を開き、主屋東方の庭園境に中門及びび扉を配す。主屋は六間取とし、南西に配す上の間(かみのま)は床脇に琵琶台を備えた端正な座敷で、四季の欄間彫刻など細部意匠にも優れる。松籬亭は広間に皮付マツの床柱を用いた袋床や三角棚、丸窓を備える。開放的で意匠性に富んだ華やかな茶室。如是庵は入母屋造り茅葺きで東面に腰掛待合を備え、西側の廊下を扉外に張り出す。小間は、中柱と下部吹放ちの袖壁で点前座を画すなど間取に趣向を凝らした独創的な茶室。北蔵は仕事道具を収納した建ちの低い土蔵で、敷地北東の景観を構成する。南蔵は北蔵の南側に接続し、茶道具や家財道具を納める土蔵。重厚な外観が屋敷景観に寄与する。表門は切妻造り平入り本瓦葺きで、正面側は冠木上から出した腕木で軒桁を支持し天井を張る。商家の繁栄を示す風格ある表門。中門は切妻造り本瓦葺きの腕木門で両脇から矩折れに延びる扉は屋根棧瓦葺きで壁は漆喰塗仕上とする。敷地の西側を画し、庭園への動線を演出。	建築物	住宅	2
107	瀬崎家住宅松籬亭(しょうらいてい)		M中期/T後期・R3改修		建築物	住宅	2
108	瀬崎家住宅如是庵(によぜあん)		S前期		建築物	住宅	2
109	瀬崎家住宅北蔵		M中期/R3改修		建築物	住宅	1
110	瀬崎家住宅南蔵		M中期		建築物	住宅	1
111	瀬崎家住宅表門		M中期		その他工作物	住宅	1
112	瀬崎家住宅中門及びび扉		S前期		その他工作物	住宅	1
113	インネ事務機社屋(旧尾道警察署庁舎)	広島県尾道市	M40/S30移築、同53改修	市街地西部に位置し、通りに北面して建つ事務所。旧尾道警察署庁舎を移築改修した木造2階建て寄棟造りで、正面はモルタル塗と上下窓を並べる。地域の歴史を伝える貴重な事務所。	建築物	官公庁舎	1
114	後藤鉱泉所店舗兼工場		T15/S10・同27増築、同31改修	向島にあるラムネなどの飲料製造販売所。敷地西側は工場及び倉庫を配し、東側は通りに面して店舗を増築し、全体に複雑な屋根構成とする。工場に製造機器を残すなど、町の賑わいを伝える店舗兼工場。	建築物	産業2次	1
115	貞光(さだみつ)劇場	徳島県つるぎ町	S7/S中期改修	町の中心部に位置する旧芝居小屋。正面に大スパンアーチの玄関を備え、上部に屋号と劇場名を大きく記す。貞光町の隆盛を示す劇場建築。	建築物	文化福祉	1
116	香川県立善通寺第一高等学校(旧私立善通寺高等女学校)旧正門	香川県善通寺市	T11	JR善通寺駅南方に位置する旧女学校の正門。大正11年の陸軍特別大演習統監部設置を記念して建てた門で、煉瓦造の重厚な外観で地域の歴史を伝える。	その他工作物	学校	1

	名称	所在地	建設年代	特徴等	種別	種別	基準
117	明専寺鐘楼門	愛媛県今治市	天保11(1840)	市街西方の丘陵地に位置する浄土真宗寺院の鐘楼門と石垣。鐘楼門は一間一戸二重門で入母屋造り本瓦葺き。境内入口を飾る門。石垣は中央の石段を挟み北は弓杖島(ゆづえじま)の花崗岩、南は寺の周囲から集めた様々な石を用い、いずれも村中寄進で築造した。大小の石を精緻に積んだ長大な石垣。	建築物	宗教	1
118	明専寺石垣		天保9(1838)／安政4(1857)増築		その他工 作物	宗教	1
119	水田(みずた)天満宮楼門	福岡県筑後市	E末期／H12改修	市街地南西に位置する神社。楼門は境内入口に南面して建つ入母屋造り本瓦葺き、三間三戸の二重門。下層に朱塗の獅子鼻など付し、地域景観の核をなす華やかな楼門。東門は境内東面の中央に開く四脚門。内部は化粧軒裏を現し門口に板扉を開く。全体に質美なつくりで境内東面の景観の要となる。西門は境内西面に開く四脚門。切妻造本瓦葺で両脇に棧瓦葺袖扉を付す。支輪板には地紋彫や梅と波の浮彫り彫刻を付すなど装飾華やかな西門。	建築物	宗教	1
120	水田天満宮東門		慶応4(1868)		その他工 作物	宗教	1
121	水田天満宮西門		嘉永4(1851)	その他工 作物	宗教	2	
122	森田家住宅主屋	福岡県大川市	M38頃／S30代・H20改修	大川の小保の町並みに位置し、仏壇製造用の漆及び金箔販売業の屋敷。主屋は通りに北面する2階建て入母屋造り平入りで、南西に附属する角座敷は軸部や天井などを漆塗りで丁寧に仕上げ、織細な欄間彫刻など上質な町家。主屋北側に接続する仏間棟は軸部や天井などを漆塗りで丁寧に仕上げ、漆商らしい仏間棟。表門及び北扉は通りに北側して建つ仏間棟用の薬医門と東西に続く煉瓦塀で、門とともに重厚な外観の塀が通りの歴史的景観をつくる。裏門及び南扉は仏間棟の南側に開く門と西に矩折れに続き、敷地南西を区画する煉瓦塀。裏門の柱は煉瓦造で表面モルタル洗出し、頂部に半球状の装飾を付し、煉瓦塀とともに敷地南西の景観をつくる。	建築物	住宅	2
123	森田家住宅仏間棟		S2頃／H20改修		建築物	住宅	2
124	森田家住宅表門及び北扉		S2頃		その他工 作物	住宅	1
125	森田家住宅裏門及び南扉		S2頃		その他工 作物	住宅	1
126	弓張岳(ゆみはりだけ)展望所		長崎県佐世保市		S40／H22改修	その他工 作物	文化福祉
127	紫藤家(しどうけ)住宅主屋	熊本県熊本市	M後期／H19改修	市街地中心部に位置する旧実業家の住宅。主屋の西座敷は付書院を櫛形窓(くしがたまど)とし、室境に透し欄間(すかしらんま)を建てるなど上質な意匠。市街地中心部に残る希少な近代和風住宅。内蔵は家財蔵で主屋と廊下で接続する。内部は各階一室で、小屋はキングポスト・トラス。窓に塗込の袖壁を付す重厚な外観の土蔵。	建築物	住宅	2
128	紫藤家住宅内蔵		T9		建築物	住宅	1
129	吉村家住宅主屋	鹿児島県日置市	M中期／S37頃改修	港町川尻に位置し、醸造業を営む商家の屋敷。通りより控えて建つ主屋の北東に座敷蔵、北西に道具蔵、敷地南面に西門及び南扉、南東に東門及び東塀を廻らし、敷地西辺に西塀を配する。主屋は長大な二階建て切妻造り棧瓦葺きの東西棟。欄間彫刻など繊細な意匠を廻らし、近代川尻に隆盛した商家の上質な主屋。座敷蔵は庭を挟んで渡廊下で主屋と接続する家財蔵。外壁は全面漆喰塗で鉢巻を廻し、腰に水切瓦を付す。商家の屋敷景観を形成する土蔵。道具蔵は道具蔵兼家財蔵。小屋は登梁形式とし、棟筋の二本の柱は左右に繫梁を架け地棟を受ける特徴的なつくり。重厚な外観で屋敷構えを構成する土蔵。西門は通りから引込んで建つ切妻造り平入りの門で、南扉とともに清閑な佇まいをつくる。東門は通りから引込んで建つ腕木門で、東扉は板扉で内外とも堅板張りとし、商家の瀟洒な屋敷構えを整える。西塀は鉄筋コンクリート造の柱間に、鉾澤煉瓦積の壁を設けて、両面モルタル塗仕上。屋根は全体が山形に折れた目板瓦を葺く特異な形式とする。敷地西辺の屋敷構えをつくる重厚な塀。	建築物	住宅	1
130	吉村家住宅座敷蔵		M41		建築物	住宅	1
131	吉村家住宅道具蔵		M2		建築物	住宅	1
132	吉村家住宅西門及び南扉		M中期		その他工 作物	住宅	1
133	吉村家住宅東門及び東扉		M中期		その他工 作物	住宅	1
134	吉村家住宅西塀		S前期		その他工 作物	住宅	1
135	沈壽官家(ちんじゅかんけ)茶室鶴壽軒(かくじゅけん)		鹿児島県日置市		S44／R4改修	市街地西方にある薩摩焼窯元の茶室。宝形造り鉄板葺きで南・東に軒支柱を立て軒を深くつくる。裏千家15代宗室監修による洗練された茶室で当家との交流を示す。	建築物

注

建設年代: Eは江戸、Mは明治、Tは大正、Sは昭和、Hは平成、Rは令和の略。

種別: 土木は土木構造物、工作物はその他工作物の略。

基準: 1は国土の歴史的景観に寄与しているもの、2は造形の規範となっているもの、3は再現することが容易でないもの。